



Tsushima Isl. for 2030



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

ツシマヤマネコ

「海」を核とした サーキュラーエコノミー促進事業



2020/4/13

長崎県対馬市





対馬市関連事業名

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任つかう責任	気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさを守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナーシップで目標を達成しよう
1	交通対策事業(交通空白地域でのコミュニティバスの運行、普及等)											11.2						
2	域学連携地域づくり推進事業(ESD、学術研究振興による付加価値やイノベーション創造等)				4.7					9.2.b								
3	自動運転バス実証実験事業									9.a		11.2						
4	海岸漂着物等地域対策推進事業(回収、クリーンアップやワーク発、油化等)																	17.16
5	地域循環システム推進事業(生ゴミの資源化:普及率)																	
6	合併処理浄化槽普及促進事業(普及率33.3%)																	
7	バイオマス熱利用の加速「つしま」モデルの地域循環環境省平成31年度脱炭素イノベーション地域循環共生圏構築事業(地域循環共生圏構築事業)な課題に答える脱炭素型成事業)													15.4				
8	バイオマス熱利用の加速事業(運営・普及啓発促進事業)民参加型協議会の運営(事業)													15.4				
9	有害鳥獣対策事業(イノシシ、シカの捕獲、肉用、防護柵の設置等)													5.4,5.8				
10	資源管理・環境保全対策(資源管理・環境保全対策)推進、磯焼け対策等)																	
11	漁業用燃油高騰対策事業(省エネ機器導入支援)																	
12	海の森再生支援事業(地域)																	
13	生物多様性保全事業(ツシマアカスズメバチ対策)															15.5,8		
14	ツシマウラボシシジミ保全事業				4.7											15.5		
15	遺伝資源アーキビスト事業(地域おこし協力隊生物多様性保全担当任用)				4.7											15.5		
16	環境保全促進事業(環境先進都市と島内高校生の交流スタディ・ツアー)				4.7											15.5		
17	対馬地区ネコ適正飼養推進事業(ツシマヤマネコ等生物多様性の確保と生活環境の保全のための、イエネコ対策)			3.3												15.5		
18	国際交流事業(各種日韓交流行事の開催、釜山事務所の運営等)																	17.16
19	朝鮮通信使によるまちづくり事業(歴史漫画制作等を通じたユネスコ記憶遺産登録PR)																2	17.16

対馬市では経済・社会・環境の 3つの側面それぞれで様々な施策を展開！

しかし、施策がうまくつながっていない・・・

SDGsの取り組み意義



SDGsによって環境・社会・経済の各施策を統合し、相乗効果を図る



持続可能なしまづくりのために不足する取り組みを俯瞰し、弱い部分を補完しながら、「つしまヂカラ」の底上げを図る

提案の要点





自治体SDGsモデル事業の概要

2030年のあるべき姿

「海」を核とした サーキュラーエコノミー促進事業

“自立と循環の宝の島”
「人もヤマネコもウミガメも」
森・里・海が連環する
サーキュラーエコノミー
アイランド対馬

創造的解決手法

環境・社会・経済の 担い手確保

SDGs2030ビジョン・アクションプラン



■ 森里海の経済性の再生

企業版ふるさと納税・環境配慮型商品の拡大



■ サークュラーエコノミーの活性化

スタディツアー・ESDの推進



■ 海洋プラスチックごみ対策

地域力が弱まり、
シカや海ごみがあふれ、
生態系サービスを失い、
持続困難な島

現在

現在の延長線上に想定される未来

人口31,457人
限界集落数20/125

人口24,877人
限界集落数55/125

人口21,813人
限界集落数91/125

2015

2020

2021

2022

2025

2030

市民の幸せ度・新国富



4 質の高い教育をみんなに
対馬グローバル大学

“対馬サーキュラー”
循環経済 カネ・ヒト
環境配慮・貢献型商品消費



4 質の高い教育をみんなに
学校教育ESD

中間支援組織・大学

新たな環境配慮・貢献型商品

ESD
自律的起業



磯焼け 食害 亀メンチカツ 等
ふるさと納税

企業版ふるさと納税

森林整備促進

15 陸の豊かさも守ろう
J-クレジット



新たな
価値創出！

17 パートナシップで目標を達成しよう
SDGs20 アクション

自立と循環
の宝の島

14 海の豊かさも守ろう
スタディツアー

森林・海洋生態系の回復
CO2排出削減

海ごみ
回収

11 住み続けられるまちづくりを
住居

有害駆除

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
バイオマス



バイオマス
熱利用加速

自律的島づくり・環境保全

12 つくる責任 つかう責任
海洋プラスチックごみ再利用

ストーリープラスチック
“企業サーキュラー”
本土へ



雇用創出！ 中間支援組織・大学

4 質の高い教育をみんなに
対馬市SDGs実践塾





内発的发展と「島しょ成長モデル」確立に向けて

サーキュラーエコノミー

12 つくも びん つかうびん



利益・雇用の創造

11 住み続けられるまちづくりを



若者の定住、UIターン促進



次世代・女性のエンパワメント



市民主体のしまづくり



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



エネルギー自給



3 すべての人に健康と福祉を



交通・防災・福祉等地域運営



15 陸の豊かさも守ろう



14 海の豊かさも守ろう



里地里山里海の保全

暮らしに必要な住民サービスの自立自給の促進



「自立と循環の宝の島」for 2030

